

ネイル育成ケアサロン グランクール
主宰ネイルインナースキンケア®リスト
爪健美道®家

花井可奈子

In those days...
>>1981



PROFILE
大学卒業後、商社、外資化粧品宣伝広報の職を経て、外資系広告代理店に転職。自身のコンプレックスから通いはじめたネイルスクールで自爪ケアの重要性に気づく。その後渡米し、カリフォルニア州マニキュアリストライセンスを取得。帰国後、設立した自爪ケアに特化したネイル育成ケアサロン「グランクール」は2022年に25周年(施術総数10万人達成)を迎える。特許取得技術「爪健美道®」で自爪ケアのバイオニアと称される。

KANAKO HANAI

ネイル育成ケアサロン グランクール
主宰ネイルインナースキンケア®リスト
爪健美道®家

花井可奈子

In those days...
>>1981



PROFILE
大学卒業後、商社、外資化粧品宣伝広報の職を経て、外資系広告代理店に転職。自身のコンプレックスから通いはじめたネイルスクールで自爪ケアの重要性に気づく。その後渡米し、カリフォルニア州マニキュアリストライセンスを取得。帰国後、設立した自爪ケアに特化したネイル育成ケアサロン「グランクール」は2022年に25周年(施術総数10万人達成)を迎える。特許取得技術「爪健美道®」で自爪ケアのバイオニアと称される。

—西高時代の思い出は？

「受験に青春をかけよう」という西高時代の思い出です。毎週月曜の早朝テストにはじまり、昼休みは生徒全員で応援練習、放課後は補講授業に球技大会の練習…。夏休みもほとんどなく、学校で補習授業の日々でした。

—私たち54回卒の時代よりハドですね。

文武両道の男子校だった名残が色濃く残ついたのかもしれません。男女比も男子325人女子86人という構成でした。ブールの横にある西山寮で勉強合宿もしました。予備校に行く必要がないくらい、とにかくハードでしたね。お陰で、タフな精神力が培われたように思います。この頃から美容にも目覚め、爪も長くして、先生に注意されたこともあります。

—現在はどのような活動をされていますか？

1996年にネイル育成ケアサロン「グランクール」を、2022年には一般社団法人自爪育成ネイルケア協会(現・ネイル育成ケ

ア協会)を設立し、後身の育成や爪健美道®自爪ケア製品の開発に力を注いでいます。2022年は還暦に加え、サロンの25周年、協会の5周年と周年づきの年でした。さらに『爪健美道®』メソッドが自爪育成方法と念願の特許取得する事が叶い、まさに記念すべき年になりました。

—西高卒業後の経緯を教えてください。

子どもが好きだったので日本女子大学・児童学科に進学しました。幼稚園か小学校の先生を目指していましたが、当時の女子大

生ブームの影響もあり、次第に

アッショーンや美容に興味を持つ

ReBORN～て、 新たなチャレンジをしたい。



イセンスを取得し、1996年の帰国と同時に「グランクール」を開店しました。

—花井さんが考案された独自

ネイルケア理論「爪健美道®」について教えてください。

ネイルケアと聞くと、表面的なお洒落ばかりをイメージしませんか？私が拘っているのは、「自身の爪を健やかで美しい自爪に導く事です。そんな思いから『爪健美道®』と名付けました。理論的に設計された独自のメソッドは、結果に導く問題解決型のメソッドです。お子様の噛み癖を改善したり、老若男女問わず、爪が弱い、形が悪い、巻き爪で悩んでいる方の悩みに対応します。まさに、爪先からポジティブに。自爪を育て、指先から未来を掴むネイルケア、それが爪健美道メソッドです。

—今後のビジョンは？

爪健美道メソッドの技術、教育、製品を通して、より多くの皆様に興味があることにチャレンジしてみてほしいです。

ネイル育成ケアサロン グランクール

1996年の創業以来、一貫して人工爪を一切行わず、独自メソッド「爪健美道®」ネイルインナースキンケア®で、自爪を健康に育てるることを追求し続ける問題解決型のネイル育成ケアサロン。一人ひとりの爪の悩みやライフスタイルに対応したオーダーワーク施術で、爪先からポジティブに導く。

SHOP DATE
東京都渋谷区東2-27-4 エビス東ハイツ第一405
TEL.03-5467-1535 <https://legrendcoeur.jp/>

Check!
「爪健美道®」は
東京女神コレクション
YouTubeチャンネル
で公開中！



※「爪健美道」「ネイルインナースキンケア」「自爪育成ネイルケア」「爪健美道のラウンドスクエア」は、有限会社ル・グランクールの登録商標です。

